

上越市地域にぎわい事業補助金 事業提案書

(宛先) 上越市長

どのような活動を実施したいのかを以下のように記載してください。
「〇〇（目的）するため、〇〇（場所）で〇〇（対象、内容）する。」

必ずしも「〇〇事業」とする必要はありません。
活動内容が伝わりやすい名称としてください。

1 提案の概要について

事業名	高齢者と子どもが集う「〇〇交流ひろば」事業		
事業の概要 (目的、場所、対象、内容など)	高齢者の健康維持、子どもたちの遊び場づくり、子育て世代の悩み解消を進め、住民同士のつながりやにぎわいをつくるため、地区公民館を活用し、子どもたちの新旧の遊び体験、高齢者の健康相談や運動教室、子育て世代の情報交換会など、世代を越えて気軽に集まれる交流イベントを定期開催する。		
事業の分野 ※最も当てはまるもの一つに、ポイントを記載	☒ まちづくり ☐ 産業・観光 ☐ 防災・防犯 ☐ 農林水産 ☐ 環境 ☐ 教育・文化・スポーツ ☐ 健康福祉 ☐ 都市基盤 ☐ その他 ()		
事業を実施する区	△△区	補助金 申請予定額	174,000 円

2 実施団体等について

「3 (6) ① 収入の部 上越市地域にぎわい事業補助金」の金額と一致させてください。

団体等の名称	△△地区振興協議会	代表者氏名	役職名：会長 氏名：〇〇 〇〇
構成員の数	25 人	設立年度	平成 27 年度
団体等の設立目的	地域住民の交流促進、生活環境の向上及び地域課題の解決に向けた活動を行い、住み続けたい地域づくりを推進する。		

備考) 上記について、構成員の名簿を添付してください。

3 実施する事業について

(1) 事業の経緯、経過

事業を始めるきっかけやこれまでの活動実績	当地区では高齢化率が 40%を超え、単身高齢者の増加や地域行事への参加者減少が課題となっている。 これまで町内清掃活動や夏まつりを実施してきたが、世代を超えた継続的な交流の場が不足しているとの意見が多く寄せられた。そのため、年間を通じて交流できる新たな事業として本事業を企画した。	
これまでの市の補助事業の活用実績（最終年度）	☐ 地域活動支援事業 (年度)	☐ 地域独自の予算事業 直近の活用年度を記載してください。
評価のポイント 以下のような活動を高く評価するため、可能な範囲でアピールしてください。 ・住民生活の支援、地域の魅力向上、地域課題の解決につながる活動 ・この地域に住みたいと思う意欲を高め、住み続けることができる環境づくりに貢献する活動		

(2) 地域の現状と課題、事業の目的

地域の現状（問題点や長所）	・高齢者の外出機会が減少し、健康を不安視する声が寄せられる。 ・子どもが安心して遊べたり、子育て世代が交流できる場所が地区の中にはない。 ・地域行事への参加者が年々減少し、地域のつながりの希薄化が進んでいる。
地域の課題（問題をなくす・減らす、長所をいかすためにやるべきこと）	・高齢者の健康維持の場、子どもたちの遊び場、子育て世代の悩み解消の場を融合することで、地域住民が世代を越えて定期的に交流し、地域住民同士の顔の見える関係づくりを進めたい。
事業の目的（最終的に地域をどうしたいか、どうなりたいか）	・地区全体で暮らしやすさを実感する住民が増える。 ・地区外からの移住希望者へのアピールポイントにもなる。 ・この場を通じて地区内の活動の担い手同士が交流し、連携や融合、継承のきっかけとしたり、新たな活動を生まれやすくする。

(3) 実施内容・

実施内容（何を、どのように等）	評価のポイント 以下のような活動を高く評価するため、可能な範囲でアピールしてください。 ・活動の効果が一時的ではなく持続性が期待できる活動 ・他の地域活動や区全体へ波及する活動	
実施方法（いつ、どこで、誰に等）	月 1 回の交流ひろばを開催し、講師による新旧の遊び体験、健康相談、運動教室、情報交換会を行う。	
	①スケジュール（打合せ、調査、準備、活動実施など） ・5月：実行委員会設置、広報準備 ・6月：第1回交流ひろば ・7月～11月：月1回開催（毎月第2土曜日） ・12月成果報告会	交付決定前の準備を含めて記載いただいてもかまいません。（ただし、交付決定前にかかった経費は、補助対象とはなりません。）
	②活動場所、範囲等 ・△△地区公民館 ③対象者 ・△△地区住民（高齢者、子育て世代、児童等） ※遊び体験（児童等）：10人、健康相談（高齢者）：10人、運動教室（親子）：20人、情報交換会（子育て世代）：10人 各回計50人程度の参加者を見込む。	

	④講師、ゲストの招へいや先進地視察 ・地域住民有志、相談員、運動指導員 ※各回有志1人、相談員1人、運動指導員2人体制とする。 ⑤参加費、出店料等の徴収 ・運動教室の参加者から1回100円の参加費を徴収する。 ※100円×20人×6回 ⑥周知方法、周知先 ・報道機関にひろばの様子を取材してもらい、記事にしてもらう。 ・ポスターを作成し、区内の公共施設に掲示するとともに、チラシを作成し〇〇振興会の夏祭り会場で来場者に配付する。 ・△△クラブのSNSを活用し、周知を図る。 ⑦事業支援（主な支援予定団体を記載） ☒ 共催（ 〇〇振興会 ） ☒ 後援（ 上越市 ） ☐ 協賛（ ） ☐ その他（ ）
工事・修繕、備品購入等が必要な場合、本提案で取り組むソフト事業との関係性	本事業は、活動に対する支援を目的としているため、工事・修繕、備品購入等は、ソフト事業との関わりが明確である場合に限り、補助対象となります。 実施・導入しなければいけない理由、効果、レンタルとの経費比較を行った結果などを具体的に記載してください。

備考) 上記について、事業の概要が分かる位置図、その他の工事図面の写し等を添付してください。

評価のポイント 以下のような活動を高く評価するため、可能な範囲でアピールしてください。
 ・老若男女の地域住民、地域内外の団体や企業など多様な主体が資源を持ち寄り、力を合わせて行う活動
 ・すでに多くの関係者と協力しており、おおむね合意形成が得られている活動

(4) 実施・協力体制

個人・団体名	協力内容（スタッフ・物品・技術提供など）
〇〇振興会	会場設営、参加呼びかけ、各種事務
〇〇町内会	各家庭で不要となった新旧のおもちゃの回収
株式会社〇〇	健康器具の寄付
〇〇大学 〇〇教授	学生の派遣（年数回、高齢者の健康づくりや子どもたちの遊びをサポート）
△△クラブ（●●区）	SNSによる活動の発信

(5) 今後の予定

評価のポイント 以下のような活動を高く評価するため、可能な範囲でアピールしてください。
 ・老若男女が広く参画して行われているなど
 ・将来への継続性や発展性が感じられるもの

事業実施完了後の予定（将来の見通し）	☐ 実施しない ☐ 今後も同様の内容を実施 ☒ 事業の成果を踏まえて検討 ☐ 今後は内容を変えて実施 ☐ その他（ ）
補足説明	・一定のにぎわいが期待できれば、食事や農産物などの小商いができるようにしたい。 ・イベント開催日以外にもふらっと立ち寄れるような場所づくりを目指したい。 ・子どもたちが、成長と共に少しずつ担い手側に回るように工夫する。

(6) 事業の収支計画等

① 収入の部

評価のポイント 以下のような活動を高く評価するため、可能な範囲でアピールしてください。
・ できる限り収益の確保や節約に努める活動

費 目		金 額	
上越市地域にぎわい事業補助金		174,000	
他の補助金		0	
事業収入	寄付金・協賛金	30,000	〇〇町内会
	参加費・売上金	12,000	100円×20人×6回
	その他事業収入	0	
その他 (自 己 資 金)		500	
合 計		216,500	1,000円未満の端数がある場合は、申請者の負担になります。

補助対象外経費を上回る事業収入またはその他収入としてください。
本補助金以外の補助金や事業の実施により得られる参加費などの収入について、内訳を記入してください。

② 支出の部

(単位：円)

費 目	金 額	説 明	補助対象外 ☒
報償費	108,000	運動指導員2人、相談員1人 @6,000円×3人×6回	
消耗品費	20,000	マジック、蛍光ペン、画用紙等	
印刷製本費	50,000	ポスター印刷費 @150円×200部 チラシ印刷費 @20円×1,000部	
飲食費	5,500	情報交換会 茶菓子代	☒
保険料	24,000	レクリエーション保険 @200円×20人×6回	
会場使用料	9,000	集会室 500円×3時間×6回	
合 計	216,500	(うち補助対象外経費 5,500円)	

積算根拠について、具体的に記載してください。
工事や業務委託、備品購入、印刷費などは見積書が必要です。
詳しいことは各総合事務所、まちづくりセンター、地域政策課へお問い合わせください。

備考) 上記について、補助対象経費に係る見積書の写しを添付してください。

4 個人情報の取扱いに係る同意

上越市地域にぎわい事業補助金の採択に係る評価のため、地域協議会委員が事業提案書及び添付書類を閲覧又は確認をすることに同意します。

☒ 上記について誓約します。(□にレ点を記入してください。)